

【 臨床研究に関する情報の公開 】

神経内分泌腫瘍で当院にてペプチド受容体放射線核種療法（PRRT）を受けられた患者さまの
試料・情報を用いた医学系研究に対するご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	神経内分泌腫瘍に対するペプチド受容体放射線核種療法（PRRT）の検討
2. 研究の対象者	2021年10月1日から2022年10月20日の間に、当院においてペプチド受容体放射線核種療法（PRRT）の治療を受けられた方
3. 研究期間	令和4年10月20日 ～ 令和5年3月31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 研究責任者：腫瘍内科 柳原一広 共同研究者：外科 河本 泉。外科 多代尚広。放射線治療科 板垣 康。放射線診断科 岡田 務。看護支援室 服部悦子。放射線部 長野圭司。放射線部 高井 剛。
5. 本研究の意義・目的	神経内分泌腫瘍に対するペプチド受容体放射線核種療法（PRRT）は2021年に本邦でも施行可能な治療となりましたが、治験段階では15名の患者さましか施行されておらず、本邦における治療の効果や副作用、PRRT前後の治療などの情報が不足しております。今後同様の治療を受けられる患者さまのためにも既に治療を受けられた方の情報を役立てたいと考えております。
6. 研究の方法	診療録内より患者さまの画像情報、血液検査結果、PRRT前の治療、PRRT後の治療、副作用、転帰等について後方視的に調べさせて頂き、その結果をまとめて考察していきます。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	診療録内にて確認できる、患者さまの画像情報（CT・RI検査・MRI・SPECT）、血液検査結果情報（血球計算・肝機能検査・腎機能検査など）、PRRT前の治療歴、PRRT後の治療歴、医療者が副作用について診療録内に記載した記録、転帰等
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研電子カルテに連動したパスワードがかかるファイルサーバー内に収集した試料・情報を電子ファイルにして保管します。 廃棄については、研究発表後、5年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータを消去したことを確認します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。 研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 腫瘍内科 柳原一広
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 腫瘍内科 柳原一広 電話：06-6458-5821（代表）